

事務事業マネジメントシート (20年度実績と21年度計画)

21年度予算編成後 平成 21 年 3 月 26 日 作成
20年度決算把握後 平成 21 年 5 月 19 日 作成

事務事業名		図書館まつり実施事業			<input type="checkbox"/> マニフェスト関連 <input checked="" type="checkbox"/> 全庁横断課題関連 <input type="checkbox"/> 集中改革プラン関連		
総合計画体系	政策	4	みんな元気で笑顔あふれるまちづくり			所属部 教育委員会事務局 所属課 生涯学習課 所属班 図書館班	課長名 高木敏明 担当者名 坂本 好幸 (内線) 1540
	施策	20	生涯学習の推進			法令根拠 図書館法第3条(図書館奉仕)、合志市立図書館条例第5条	
	基本事業	68	学習やスポーツへの参加機会の提供				
予算科目	会計	款	項	目	事業連番	<input type="checkbox"/> 20年度で終了 <input type="checkbox"/> 21年度から開始	成果優先度評価結果 1 コスト削減優先度評価結果 12
		1	10	5	8	10810・10811	
事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返(開始年度 16 年度)		<input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (~ 年度)				

事務事業の概要(具体的なやり方、手順、詳細。期間限定複数年度事業は全体像を記述)

【事業の内容】『西合志図書館』:①おはなし会②おもしろ科学実験③本のリサイクル④上映会⑤太陽観察会⑥スタンプラリー⑦移動図書館車公開
『合志図書館』:①「読書感想文等」の作品表彰②自転車の紙芝居屋さん③物語の中の料理を愉しむ④おはなし会⑤本のリサイクル⑥図書館クイズ
【業務の流れ】『西合志図書館』:図書館まつりのチラシポスター製作①関係者への連絡・会場設営・リサイクル本の処理・上映会用作品の選定及び資料入手・会場設営
『合志図書館』:図書館まつりのチラシポスター製作・合志市立小・中学校へのチラシ配布や広報等による作品の募集・選定・表彰式・記念品購入・入選作品の提示・作品集編集・会場設営・講師依頼・関係本の朗読及び講師の補助・関係者への連絡・リサイクル本の準備及び処理・クイズ製作・景品準備
【主な予算費目】報酬(非常勤職員の手当)・報償費(講師謝金・副賞品代)・需用費(材料購入・作品集印刷)使用料及び賃借料(映写会フィルム代)

1 現状把握の部(DO, PLAN)

(1) 事務事業の目的と指標

① 手段(主な活動)	21年度計画(21年度に計画している主な活動)(PLAN) 20年度実績(20年度に行った主な活動)(DO) ・西合志図書館(映写会・おはなし会・本のリサイクル・おもしろ科学実験・スタンプラリー・太陽観察会・移動図書館車公開) ・合志図書館(作品募集及び表彰式・ブラックパネルシアター・本のリサイクル・料理教室・自転車の紙芝居屋さん・図書館クイズ・みんなでつくる川柳かわら版)
② 対象(誰、何を対象にしているのか)*人や自然資源等 市民	⑤活動指標(事務事業の活動量を表す指標)=①の指標 (単位) 回 → ア事業開催回数 イ事業開催日数 (単位) 日
③ 意図(この事業によって、対象をどう変えるのか) 読書活動の推進を図る。	⑥対象指標(対象の大きさを表す指標)=②の指標 (単位) 人 → ア人口 イ (単位) 人
④ 上位の目的(さらにどんな目的に結び付けるのか) 学習やスポーツへの参加する機会がある	⑦成果指標(意図の達成度を表す指標)=③の指標 (単位) 人 → ア事業参加者数(延べ) イ (単位) 人
	⑧上位成果指標(上位目的の達成度を表す指標)=④の指標 (単位) % → ア学習に親しむ機会があると思う市民の割合 イスポーツに親しむ機会があると思う市民の割合 (単位) %

(2) 総事業費・指標等の推移

		単位	18年度 実績(決算)	19年度 実績(決算)	20年度 目標(当初予算)	20年度 実績(決算)	21年度 目標(当初予算)	22年度 (目標)	23年度 (予定)	全体計画 ~ 年度	
投入量	事業費	国庫支出金	千円				2			総 ト ー タ ル コ ス ト (期間 限 定 複 数 年 度 の み 記 載) 0 0 0	
		都道府県支出金	千円								
		地方債	千円								
		その他	千円								
		繰入金	千円								
	(A) 事業費計		千円	711	325	215	194	238	238		238
	うち指定経費		千円								
	うち時間外、特殊勤務手当		千円								
	人件費	正規職員従事人数	人	6	6	6	7	6	6		6
		延べ業務時間	時間	140	140	140	140	140	140		140
(B)人件費計		千円	556	557	557	557	557	557	557		
トータルコスト(A)+(B)		千円	1,267	882	772	753	795	795	795		
活動指標	回数		2	1	1	1	1	1	1		
	日		4	2	2	2	2	2	2		
対象指標	人		52536	53951	54400	54515	55100	55800	55800		
成果指標	人		1575	3574	3600	4422	4450	4500	4500		
上位成果指標	%		45.1	50.8	45.5	47.3	45.8	46	45		
	%		42.6	46.5	43.3	44.3	43.6	44	44		

(3) 事務事業の環境変化・住民意見等

① この事務事業を開始したきっかけは何か?いつ頃どんな経緯で開始されたのか?
図書館利用促進を目的に平成8年旧両町の時から実施されている。合併前は合志館は「ヴィーブルフェスタ」の一環として実施していたが、合併後、西合志館で平成18年10月22日に開催、合志館は「合志市文化フェスティバル」の一環として実施した。平成19年度からは市立図書館として合志市文化フェスティバルの一環として実施した。

② 事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)はどう変化しているか、開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか?
参加者は、年々増加の一途にある。また、合併により市立小中学校の児童生徒に対する読書感想文等の募集が広範囲になり、優秀作品の選定作業時間が多く必要になってきた。

③ この事務事業に対して関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が寄せられているか?
リサイクル本の配布を最初から無制限にしてと先大量に持っていかれ、あとから来た人が受けることができない。最初に混雑してしまう、いらぬ本までついでに持って行く、対応する人員不足、市の財産としてどう考えるか、公平さ、広く市民に還元する、また図書館まつりを西合志館と合志館で分かれて実施するのは利用者が分散してしまう。合志市立図書館としてどのような方向性でいこう今後やり方などを検討する必要がある。

事務事業名	図書館まつり実施事業	所属部	教育委員会事務局	所属課	生涯学習課
-------	------------	-----	----------	-----	-------

2 評価の部(SEE) *原則は20年度の後評価、ただし複数年度事業は20年度における途中評価

目的 妥当性 評価	①政策体系との整合性 この事務事業の目的は市の政策体系に結びつくか？意図することが結果に結びついているか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】↷ ⇒3評価結果の総括(SEE)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている ⇒【理由】↷ 図書館は、生涯学習の核としての役目を認識し、本事業を運営している。年齢を超えた対象者の参加を得、参加を得ることにより次の図書館利用促進や読書活動推進を促している。
	②公共関与の妥当性 なぜこの事業を市が行わなければならないのか？税金を投入して、達成する目的か？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】↷ ⇒3評価結果の総括(SEE)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である ⇒【理由】↷ 生涯学習の中核として、且つ、学校教育との連携をとりながら教育的配慮の中で事業を行うことは、市が率先して行うべきである。。
	③対象・意図の妥当性 対象を限定・追加すべきか？意図を限定・拡充すべきか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】↷ ⇒3評価結果の総括(SEE)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 適切である ⇒【理由】↷ 対象・意図とも現状で適切である。
有効性 評価	④成果の向上余地 成果を向上させる余地はあるか？成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか？何が原因で成果向上が期待できないのか？	<input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がある ⇒【理由】↷ ⇒3評価結果の総括(SEE)に反映 <input type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由】↷ 『合志市文化フェスティバル』の一環として実施している『合志図書館まつり』と『西合志図書館まつり』を統合し、広報費用の節減と準備の効率化を図る。
	⑤廃止・休止の成果への影響 事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は？	<input type="checkbox"/> 影響無 ⇒【理由】↷ 21年度計画(21年度に計画している主な活動)(PLAN) <input checked="" type="checkbox"/> 影響有 ⇒【その内容】↷ 現在"合志市文化フェスティバル"の一環として実施している。廃止・休止は市の活力の低下に繋がると考えられる。
	⑥類似事業との統廃合・連携の可能性 目的を達成するには、この事務事業以外他に方法はないか？類似事業との統廃合ができるか？類似事業との連携を図ることにより、成果の向上が期待できるか？	<input type="checkbox"/> 他に手段がある ↷ (具体的な手段、事務事業) <input checked="" type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる ⇒【理由】↷ ⇒3評価結果の総括(SEE)に反映 <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない ⇒【理由】↷ ・『合志市文化フェスティバル』の一環として実施している『合志図書館まつり』と『西合志図書館まつり』を統合し、広報費用の節減と準備の効率化を図る。 <input type="checkbox"/> 他に手段がない ⇒【理由】↷
効率性 評価	⑦事業費の削減余地 成果を下げずに事業費を削減できないか？(仕様や工法の適正化、住民の協力など)	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】↷ ⇒3評価結果の総括(SEE)に反映 <input type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】↷ 読書感想文等の作品募集について、各小・中学校で事前審査を行なっていただき、点数を制限したことにより、参加賞代を削減できた。図書館職員が手作りのブラックパネルシアターを上演することにより、講師料の削減ができた。
	⑧人件費(延べ業務時間)の削減余地 やり方を工夫して延べ業務時間を削減できないか？成果を下げずにより正職員以外の職員や委託でできないか？(アウトソーシングなど)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】↷ ⇒3評価結果の総括(SEE)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】↷ 合志市立図書館の正規職員数の割合は、他市町村にくらべると県内でも下位であり、75%を占める非常勤職員に頼るところが大きい。少数の正規職員の業務時間を削減することは不可能であり、既に非常勤職員が主体となって図書館まつりを行っている状況である。
公平性 評価	⑨受益機会・費用負担の適正化余地 事業の内容が一部の受益者に偏って不公平ではないか？受益者負担が公平・公正になっているか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】↷ ⇒3評価結果の総括(SEE)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由】↷ 図書館法により無料の原則に則って運営している。

3 評価結果の総括(SEE)

(1) 1次評価者としての評価結果	(2) 全体総括(振り返り、反省点)												
<table border="0"> <tr> <td>① 目的妥当性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>② 有効性</td> <td><input type="checkbox"/> 適切</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>③ 効率性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>④ 公平性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> </table>	① 目的妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	② 有効性	<input type="checkbox"/> 適切	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり	③ 効率性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	④ 公平性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	<p>①目的妥当性については、…。</p> <p>②有効性については、…図書館まつりを西合志館、合志館で同時に行うのは参加者が分散してしまうし、対応する職員も多く必要となる。1カ所できないかなど、開催内容を見直し、検討する。</p> <p>③効率性については、…。</p> <p>④公平性については、…。</p>
① 目的妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり											
② 有効性	<input type="checkbox"/> 適切	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり											
③ 効率性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり											
④ 公平性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり											

4 今後の方向性(事務事業担当課案)(PLAN)

(1) 今後の事業の方向性(改革改善案)…複数選択可	(2) 改革・改善による期待成果(廃止・休止の場合は記入不要)																						
<input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携 <input checked="" type="checkbox"/> 事業のやり方改善(有効性改善) <input checked="" type="checkbox"/> 事業のやり方改善(効率性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(公平性改善) <input type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない)	<table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">成果</td> <td>向上</td> <td>○</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>低下</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上	○			維持					低下			
				コスト																			
		削減	維持	増加																			
成果	向上	○																					
	維持																						
	低下																						
合志市立図書館としての効率的な図書館まつりを検討していく。また市の厳しい財政事情により図書費が削減される状況となってきた。そのことから図書館リサイクル本の有効活用を検討する必要がある。																							

(3) 改革, 改善を実現する上で解決すべき課題(壁)とその解決策

5 事務事業貢献度評価結果(施策の統括課長の総括)

(1)目的の直結度	1	(直結度高い 1~3 直結度中 4~6 直結度低い 7~9)
(2)貢献度	1	(貢献度高い 1~3 貢献度中 4~9 貢献度低い 10~12)